

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立西公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	11.0km ²	人口	15千人		
施設	開館年度	令和2年度(旧施設は昭和48年度)		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	991.04m ²		敷地面積	2,645m ²		
	室名	■集会室A ■集会室B ■集会室C ■集会室D ■多目的ホール					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,591	2,915	2,888	3,234		
	参加者負担金	57	76	117	102		
	軽印刷その他雑入	211	185	195	269		
	計	2,859	3,176	3,200	3,605		
支出	活動費(0101)	160	144	192	189		
	維持管理費(0102)	6,228	6,348	7,072	9,868		
	事務費 (0103)	人件費	10,225	10,641	13,149	15,932	
		その他	737	637	674	767	
	計	17,350	17,770	21,087	26,756		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	0		
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	33,914	38,157	41,687	42,000	
		利用件数	3,083	3,212	3,410	3,400	
		利用日率	90.5%	91.4%	93.8%	93.0%	
	事業	事業日数	107	122	128	128	
		参加者数	3,561	5,688	6,540	6,600	
	図書室	利用者数	6,717	5,746	5,291	5,300	
	連絡所	住民票等取扱件数	—	—			
令和6年度方針		<p>令和6年度の西公民館運営方針として、地域住民の教養の向上及び健康の増進を図るとともに、地域住民同士の交流を図るため、次の7項目を掲げた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域に開かれた公民館を目指し、誰もがつどい、学び合い、ふれあう環境の整備に努めます。 2 地域の人々の生活課題を解決するための情報提供及び学習活動への支援・助言に努めます。 3 各種団体やサークル活動の支援に努めます。 4 ロビーワークを重視した運営の展開に努めます。 5 複合施設の優位性を生かしながら施設の円滑な管理運営に努めます。 6 西・上地区の公民館との連携・協働の強化に努めます。 7 学校や地域の関係団体、ボランティア等との連携のもと、子どもたちの学習や体験、交流の場の提供に努めます。 					
令和6年度改善事項		<p>主な改善点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 丹沢まつりの開催に合わせ、里山ハイキングコース案内の掲示や配布を実施し、地域住民だけでなく市民や市外からの観光客にも本市の魅力をPRした。 2 「人権パネル展」では、有名人や著名人のメッセージに加え、「人権を考える作品コンテスト(中学生人権ポスター)」優秀作品を新たに展示して、「人権を尊重し多様性を認めあう社会づくり」に努めた。 3 自主事業については、地域課題や現代的課題を解決するため、職員のこれまでの経験と知識を生かして、新規に11事業を実施して多様な学習機会の提供を図った。 					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	5			<p>自主事業の開催に当たっては、講座終了後のアンケート、利用者説明会及び公民館運営協議会における意見を踏まえ、新規に11事業を実施したこと等により、事業への参加者数の増加につながったと考えている。</p> <p>公民館事業の周知に当たっては、広報はだの、ホームページ掲載、渋沢駅周辺の商業施設にポスター掲示を依頼したほか、特に、子ども向けの事業については、「夏休みは西公民館へ行こう」というチラシを西小学校全児童に配布し、地域の幼稚園等へは直接事業を紹介するなど、PR活動に努めた。</p> <p>また、職員の研修機会は少なかったものの、事業や事務処理等の公民館運営については、業務日誌等を活用して職員間の情報共有を図った。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	5			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	5			
	評価	4	5	5	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	5			<p>自治会や西地区まちづくり委員会、地区社協などと連携を図り、地域の課題を把握しながら、各行事などにも公民館としても積極的に関わるなど、まちづくりの拠点となるように努めた。</p> <p>事業実施に当たっては、「人生100年時代」を迎え、全ての人が元気に活躍し続けられる社会が求められていることから、健康体操等の特に中高年を対象とした健康に関する講座の充実、子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に音楽に触れ、楽しさを知ってもらうように、西地域高齢者支援センターとの共催によりコンサートを開催した。</p> <p>また、婦人会、PTAのOBなどの女性で構成されている「西の女性交流会」では、本市における鳥獣被害の実態を学び、駆除された鹿肉を使った料理づくりを実施するなど異世代女性間の交流を図った。</p> <p>公民館まつりでは、西中学校生徒が作成して「たばこ祭」に出品したランタン飾りや美術部、科学部の生徒の作品を西中学校体育館に展示したほか、展示の部では、2日間の公民館まつり終了後も展示期間を延長し、より多くの人に作品を楽しんでいただく機会とした。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	5			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	5			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	5			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	5			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			
	評価	5	5	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>コンサート等の多人数参加の事業実施に当たっては、隣接する中学校や近隣のこども園の協力を得て、来館者の駐車スペースが不足することがないようにした。</p> <p>公民館利用者に対しては、親切で丁寧な窓口対応や電話対応を心がけるとともに、利用者に気持ちよく快適に利用してもらうため、週次での部屋の清掃やエントランスの清掃など、施設のクレンジネスに努めた。</p> <p>また、ロビーに掲示しているポスターやチラシ等のテーマごとの集約と整理に努めた。令和5年度から実施している季節やテーマに合わせたBGMは、親しみやすい施設として利用者から好評を得ている。</p> <p>図書室については、毎月テーマを変えてブック展を開催しており、昨年度はロビーにブック展のポスターを掲示して積極的なPRに努め、公民館利用者の読書への関心を深める取組を行った。</p>
	利用者への対応は適切か	5			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	5			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	5			
	評価	5	5	5	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	5	<p>施設利用としては、令和5年度と比較すると、利用人数で約9.3%増加、利用件数で約6.2%増加した。「西公民館まつり」は、参加団体数が前年度から2団体増、参加人数が387人の増となった。公民館で活動しているサークルをはじめ、日頃から西公民館を活動拠点としている公的な団体(自治会、婦人会、地区社協、体育協会、学校や幼稚園など)からも多くの参加者があり、地域に開かれた公民館として地域づくりの一役を担うことができたと考え。</p> <p>また、令和6年度は、職員の積極的な提案や意見交換により、新たな自主事業が増加し、事業への参加者が大幅に増えた。新規事業のうち、「着物リメイク講座」では多くの参加者があり、講座終了後に講師を中心としてサークル活動化することとなり、新型コロナウイルスの影響により外出の機会が減少していた高齢者等が、公民館へ出かけ他の人と交流する機会を提供することができた。</p> <p>今後も、関係機関や地域の諸団体との連携と協働を深め、地域住民の教養の向上及び健康の増進を図るとともに、地域性を生かし、地域の方々にとって親しまれ、愛される公民館となるよう努力していきたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	5	<p>令和6年度事業報告及び日頃の西公民館の運営状況を見聞した中で、利用者数という量的な面だけでなく、質的な面でも積極的な取組をしており、特に次の点を高く評価した。</p> <p>① 新規講座については現代的課題や地域課題に積極的に取り組むとともに、公民館まつりをはじめ、利用者、自治会、公民館職員等が一体となった事業の展開がなされており、地域づくりの拠点としても十分な役割を果たしている。</p> <p>② 西中学校との学習連携においては、生徒が公民館の図書室でボランティアとして活動したり、公民館まつりでは美術部や科学部の生徒の作品を西中学校体育館に展示したほか、生徒が地域ボランティアとともに講師となる事業(ペットボトル・ロケット飛ばし)を実施するなど、複合施設の特徴を生かした取組がされている。</p> <p>③ 公民館職員の親切で丁寧な電話等対応、部屋やエントランスの清掃の徹底、ロビーに掲示しているポスターやチラシ等をテーマごとに集約・整理に努めたほか、季節やテーマに合わせたBGMは、親しみやすい施設として利用者からの高評価を得た。</p> <p>なお、引き続き、地域の特性を生かし、生涯学習の場として、まちづくりの拠点として、施設運営の充実を図られることを期待したい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	5	<p>地元自治会や地区社協、青少年指導員、子ども会育成連絡協議会等と積極的に連携し、「西のがらがらどん絵本わらべ歌」、子ども卓球教室、歌声サロン、囲碁道場などの通年行事や、季節ごとの七夕飾り、西公民館名物正月お飾り作りなど、幼児からお年寄りまで幅広い年齢層による活動が行われ、利用者、利用団体も年々増加している。また、図書室で実施した中学生のお仕事体験や、地元の中学校が日立製作所のOBと連携して講師となって取り組んだペットボトル・ロケット飛ばしなどは、本市初の学校との複合施設であることを生かし、隣接する中学校と連携を密にして実施され、新たな社会教育の場となっている点を高く評価したい。</p> <p>公民館運営協議会においては利用者の意見を積極的に取り入れ、公民館利用者への配慮も素晴らしい。西公民館は西部地域全体の活動拠点であるとともに、西地区の地元に着目した活動を実施しているように感じる。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	6.0Km ²	人口	32.4千人		
施設	開館年度	昭和45年度		構造	鉄筋コンクリート造2階建		
	延床面積	994.26m ²		敷地面積	1,476.45m ²		
	室名	■多目的ホール ■視聴覚室 ■集会室 ■学習室 ■和室 ■調理室					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,480	2,075	2,135	2,253		
	参加者負担金	28	26	19	17		
	軽印刷その他雑入	183	232	215	277		
	計	2,691	2,333	2,370	2,547		
支出	活動費(0101)	169	199	167	189		
	維持管理費(0102)	7,311	6,097	6,479	11,039	光熱水費、委託料等の増	
	事務費 (0103)	人件費	10,349	10,372	13,024	16,157	会計年度任用職員の給与及び手当等の増
		その他	561	554	570	538	
	計	18,390	17,222	20,240	27,923		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	0		
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	34,896	34,439	31,697	32,000	
		利用件数	3,393	3,214	3,019	3,000	
		利用日率	75.1%	75.5%	74.0%	75.0%	
	事業	事業日数	85	75	63	60	
		参加者数	1,210	1,383	1,089	1,200	
	図書室	利用者数	6,506	6,189	5,836	6,200	11/18~12/3システム入替のため図書館休館
	連絡所	住民票等取扱件数	—	—	—	—	
令和6年度方針		「明るく笑顔あふれる公民館」を目指し、地域で活動する団体と連携を深めながら事業展開を図るとともに、サークル活動の活性化に向け、サークル支援を進める。					
令和6年度改善事項		南小学校での「南の出世祝風あげ」、「ラベンダーのしおり作りとお話会」、「子ども工作教室」を新たに実施した。OMOTAN登山は安全性を考慮し中止した。「シニア囲碁サロン」は講座としては終了したが、サークル活動として継続している。また、その他の既存の事業についても、従来計画を確実に実施することで公民館の活性化に努めた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>公民館運営協議会や日常の窓口での利用者とのやり取り等を通して、広く意見を吸収するとともに、公民館活動に取り入れることができた。特に公民館運営協議会では、活発に協議・検討、意見交換、情報交換を行い、より良い公民館運営につなげることができた。</p> <p>また、運営上の懸案事項等は職員間でよく話し合い、対応方法について検討することができた。</p> <p>公民館での自主事業については他館や地域の児童館にもポスターなどを掲示するとともに、広報はだの以外にも公民館報やホームページに掲載し、地域に発信することができた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>自主事業の開催に当たっては、地区まちづくり委員会、体育協会、青少年指導員などと連携、協力し、地域特性を生かした事業や地域の高齢者や子どもたちを対象にした事業を実施した。</p> <p>「公民館まつり」は、社会教育施設としての本来の目的である、利用団体の日頃の学習成果の発表の場とし、団体相互の交流を図ったほか、幼稚園、こども園との連携・協力により園児の作品展示や発表も実施している。</p> <p>また、夏休み期間中は、子ども向けの事業を多く実施し、たくさんの児童、幼児に利用していただくよう努めた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>開館から50年以上が経過し、施設が老朽化しているほか、駐車台数が少なくエレベーターがないなど課題はあるが、軽易な不具合等には迅速に対応し、安全に利用できるように努めた。</p> <p>また、南公民館は、震生湖への観光客や、まいまいの泉に市外から水を汲みに立ち寄る人なども多いため、観光パンフレット等を途切れることなく配架し、置き場所も工夫して、明るく笑顔あふれる対応を心がけている。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	3			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価：5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>令和6年度の自主事業は、講師・協力者の都合、天候不良等により中止となったものもあったが、子ども向けの新規事業を含め、ほぼ予定どおりの事業が実施でき、おおむね好評であった。</p> <p>今後も、自主事業参加者のアンケート等により市民のニーズを把握し、地域の関係団体等と連携することで、地域特性を生かした様々な事業を展開していく。</p> <p>また、老朽化が著しい施設・設備の機能維持や、敷地内の環境美化も心がけ、施設利用者に安心安全で清潔な生涯学習の場を提供できた。引き続き、適切な施設の維持管理に努めていく。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>自主事業においては、南地区のまちづくり委員会や体育協会、青少年指導員など地域と連携し、地域特性を生かした事業が実施されており、このことは、地域のまちづくり、生涯学習の拠点としての機能を果たしているものと考えられる。</p> <p>また、親子や児童・生徒を対象とした事業が多く実施されており、市内で最も児童数の多い南小学校区の中の公民館として地域課題に対応した事業展開ができている。</p> <p>施設に関しては、入口が自動ドアではなく、エレベーターもないなどバリアフリー化が不十分で、老朽化も著しく駐車場も狭小であるなど、職員の努力では対応し難い課題が多いものの、丁寧な施設管理により、利用者の理解は得られていると思われる。</p> <p>しかしながら、公民館は、誰もが安心安全に、また、不便さや困難さを感じることなく利用できる施設であるべきであり、災害時には避難所にもなることから、早期に更新されることが望まれる。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>市内初めての社会教育施設・学習拠点として発展してきた公民館である。南地区ではこの公民館を拠点として、子ども会育成連絡協議会、青少年指導員等の地元団体による協力のもと、南キッズクラブこども会の活動が積極的に実施されているほか、敷地内のまいまいの泉や、近隣の震生湖を訪れる観光客の立ち寄りも多い。</p> <p>大根公民館等と一緒に実施されているおもちゃの病院などは特徴的な活動である。また湧水めぐりとホテル観察会や、地元行事である出世凧揚げなど南地区ならではの活動や、頭高山ハイキングなどの健康増進事業も盛んである。</p> <p>館内にはいろいろな飾りつけがあり、職員が明るく清潔にしようとする努力が見受けられるが、階段の手すりの傷みや入口手動ドアの硬さ、通路・ホールに冷房設備がないなど、施設の老朽化が進んでおり、その対策が今後の課題である。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立北公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	20K㎡	人口	13千人		
施設	開館年度	平成12年度		構造	RC2階建		
	延床面積	1,493.25㎡		敷地面積	2,712.32㎡		
	室名	■多目的ホール ■集会室 ■音楽室 ■創作活動室 ■和室 ■調理室					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,515	2,135	2,518	2,463		
	参加者負担金	74	43	61	53		
	軽印刷その他雑入	304	421	433	315		
	計	2,893	2,599	3,012	2,831		
支出	活動費(0101)	736	447	451	503		
	維持管理費(0102)	9,950	9,672	8,591	9,208		
	事務費 (0103)	人件費	9,958	10,740	13,012	15,930	
		その他	664	762	749	952	
	計	21,308	21,621	22,803	26,593		
	営繕工事費(0200)	0	17,213	0	10,686		
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	28,368	29,307	31,062	32,000	
		利用件数	2,463	2,442	2,438	2,500	
		利用日率	71.6%	71.1%	72.5%	73.0%	
	事業	事業日数	86	68	72	75	
		参加者数	4,043	3,650	3,732	3,800	
	図書室	利用者数	4,086	3,681	3,720	4,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,237	3,820	3,382	—	
令和6年度方針		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の生涯学習活動、まちづくりを推進する拠点として、利用者とのコミュニケーションを大切にし、地域・学校・利用団体等との連携をより一層大切にした事業展開を図る。 ・あいさつ、声かけ、丁寧な接遇とともに、利用者のニーズを反映し、安全で安心して利用できる地域に愛される公民館づくりを目指す。 					
令和6年度改善事項		<p>北公民館のホームページに新たにトピックス欄を設け、館内展示物の紹介や、電気自動車の充電設備の設置などの最新情報の発信を行った。</p> <p>公民館事業においては、より多くの方に参加してもらえるよう、協力団体との意見交換により、開催日を決定するように努めた。</p> <p>また、まきの木まつりでは、第50回の記念イベントとして、北中演劇部による演劇と利用団体によるオーケストラ演奏のほか、ミニ動物園、記念缶バッジのプレゼントなどを行い、来場者に楽しんでいただいた。</p> <p>維持管理面については、地域の方から長机等の寄付をいただき、課題となっていた多目的ホールの長機の不足を解消することができた。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>毎年、5月上旬に利用者説明会を開催し、利用に関することや公民館まつりの運営方法等について意見を聞き、利用者の意向を踏まえた公民館の運営に努めた。</p> <p>公民館運営協議会は、地域のまちづくりの課題解決や公民館活動の活性化に向けて取組んでおり、協議会から子どもの利用促進策や公民館の講座について助言をいただいた。</p> <p>研修に関しては、館長が参加した研修会の内容や県から発信される先進事例について職員間で情報共有を図った。</p> <p>自主事業の周知については、広報や館報での周知に加えて、利用者や長寿会等へ積極的に周知している。なお、新規の参加者を増やすことが課題となっている。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	5			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>当館では、まちづくりの多様な団体が地域の課題解決や福祉の増進に向けて熱心に活動しており、その内容を把握し、まちづくりの拠点としての役割を果たすよう努めている。</p> <p>事業に関しては、地域の伝統文化を継承する「お月見まんじゅう作り」や「しめ縄飾り」のほか、多くの事業が地域の団体や地域の方の協力と支援により実施されている。今後は、地域住民が主体となり、自ら企画運営する里山カフェ等の事業の活性化を図っていきたい。</p> <p>令和6年度は、「災害時避難者支援講座」、「地域で学ぶ認知症支援講座」を開催し、現代的な課題や地域の課題に対応した。</p> <p>幼稚園、小中学校との連携については、館長が学校運営協議会のメンバーであることから、お互いの情報共有を図り、連携協力体制を築いている。</p> <p>生涯学習の拠点として、サークルの紹介やイベントの情報提供を行っているが、今後も、地域住民の趣味活動や学習活動を支援していきたい。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	5			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>施設の利用方法については、問題点の指摘はないが、利用者の声を大切に、より満足いただけるように努めている。</p> <p>窓口対応については、常に迅速で丁寧な対応を心がけており、一年を通して苦情等はなかった。</p> <p>また、あいさつや利用者とのコミュニケーションにより、気軽に立ち寄れる雰囲気づくりに努めている。</p> <p>図書室においては、定期的に子どもが喜ぶ展示物を作るなど、明るく、親しみやすい雰囲気づくりを目指している。また、令和5年度に減少した貸出人数については、新たにスタンプラリーを行った効果もあり増加した。</p> <p>施設や設備については、エレベーターの非常用バッテリー交換、児童室の窓ガラスの飛散防止フィルムの設置工事を行った。なお、調理室のオープンの故障(一つは使用可能)があり、今後、修繕が必要となる。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	5			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価		
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)		
自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>まちづくりの拠点として、地域の団体と情報共有し、敬老会や福祉ふれあいまつりなどの地域のイベントに際し、密接な協力体制を築き、地域福祉の増進の一翼を担うよう努めている。</p> <p>利用者数は、前年度比で約6%増加し、目標の30,000人を上回ることができた。高齢化に伴い利用回数が減少している利用団体がある一方で、当館を拠点に活動するキッズダンス等の団体の活動が活発になっていることが増加の要因となっている。</p> <p>また、前年度減少した図書室の利用者数についても、子どもを対象にしたスタンプラリーの開催や小学校への働きかけなどにより、貸出システムの更新で貸出停止期間があったにもかかわらず増加した。</p> <p>自主事業については、特に、お月見まんじゅう作り、みそ作り等の地域文化の伝承講座が非常に満足度が高く好評であった。反面、新規事業の開拓が課題となっており、講師の発掘に力を入れていきたい。また、まきの木まつりについては、第50回記念として、前週のプレイベント(演劇&演奏会)の開催や様々な記念事業の実施のほか、北小学校が社会体験を目的に学級と学年で模擬店に3団体が参加し盛況となった。</p> <p>地域の方や利用者から公民館の利用に関して不平はないが、現状に満足せず、今後も誰もが楽しく安心して利用できる公民館を目指していきたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>公民館利用者数、図書室利用者数が増加したことは、非常に喜ばしい。今後も利用しやすく、親しみやすい公民館として利用者の増加を目指していただきたい。</p> <p>公民館運営協議会委員の研修機会を積極的に設け、公民館事業の活性化を図っていく必要がある。</p> <p>まきの木まつりは、第50回の記念イベントや小学校の学級が模擬店に参加したこともあり、多くの来場者で賑わったが、今後も学校との距離感を縮め、子どもの公民館イベントへの参加を促し、地域や異世代間の交流を深めていただきたい。</p> <p>自主事業については、参加者が少ない講座は廃止を含めた見直しを図るとともに利用者のニーズを反映した新しい講座の開拓を期待したい。</p> <p>高齢者の社会的な孤立を防ぐことを目的に社会福祉協議会が「地域サロン」を立ち上げたが、こうした地域課題の解決に公民館の理解と協力があり、地域のまちづくりの拠点としての機能を果たしている。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>年間を通して実施されている「絵本とわらべうた」のように小さな子どものいる家族に向けた事業や、10年以上続く「フォークとポップスの休日」など、高齢者だけでなくあらゆる年代が参加できる活動も実施されている。また、地域との結びつきが強く、みそ作りなどの事業では、公民館が地域文化の伝承の場としての機能を果たしていることが伺える。</p> <p>記念すべき第50回を迎えた「まきの木まつり」の開催に当たっては、プレ事業の実施も含め、地元の小・中学校や近隣の教育施設であるくず葉学園と連携を密にし、協働して実施しており、高く評価したい。</p> <p>地元施設、北地区の行政拠点となっていることから、それに関連したトピックスの発行、整然と整理された館内、利用団体の作品展示などの日常業務の中に職員の努力が見受けられる。</p> <p>秦野丹沢スマートICの設置により、今後周辺地域の状況が変化していくことが予想され、公民館事業だけでなく行政拠点、防災拠点としてどのように活動していくかが課題となる。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立大根公民館					
職員数		8名 (内訳) 再任用職員 1名 公民館職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	6km ²	人口	25千人		
施設	開館年度	昭和54年度		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	1,136.14m ²		敷地面積	1,587.03m ²		
	室名	■多目的ホール ■集会室 ■学習室 ■和室 ■調理室					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	3,208	2,191	2,406	2,328		
	参加者負担金	107	170	174	151		
	軽印刷その他雑入	135	168	167	271		
	計	3,450	2,529	2,747	2,750		
支出	活動費(0101)	126	151	152	188		
	維持管理費(0102)	8,305	9,125	7,972	9,250		
	事務費 (0103)	人件費	10,404	10,303	12,920	15,929	
		その他	507	684	815	761	
	計	19,342	20,263	21,859	26,128		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	25,340		
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	31,346	29,956	28,756	29,000	
		利用件数	2,726	2,649	2,650	2,700	
		利用日率	78.2%	74.8%	75.3%	80.0%	
	事業	事業日数	69	82	79	83	
		参加者数	2,192	3,135	3,114	3,150	
	図書室	利用者数	10,502	8,635	7,953	9,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,854	3,385	3,003	—	
令和6年度方針		生涯学習の場及び地域まちづくりの拠点としての機能をより発揮できるよう、関係諸団体との連携を図り、その地域の力も生かしながら、時代や地域住民のニーズを的確にとらえた安全で安心な公民館運営を進める。					
令和6年度改善事項		<p>令和6年度は、社会が新型コロナウイルスの特別な対策から脱却し、「おおね公民館まつり」「おおね音楽祭」をはじめとする公民館事業も通常体制で開催をすることができた。新たな課題や時代を意識した自主事業を実施するなど、人と人を結び、生きがいや学びがいにつながる場を提供することができた。</p> <p>施設管理面では、前年度に引き続いて敷地内樹木の大規模剪定を行ったほか、施設・設備の維持管理や老朽化に伴う修繕等に努めた。なお、多目的ホールの空調設備の不具合については、適宜、対策(暫定措置の実施、根治策の検討・調整)に奔走したが、根本的な解消は令和7年度に持ち越しとなった。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>講座等実施時には参加者へのアンケート調査を実施し、今後の事業に反映するように努めた。事業実施に当たっては、公民館運営協議会の委員に講師や指導者を務めていただいたり、運営に協力いただいた。</p> <p>4月の人事異動で事務職員の半数が入れ替わる中、始業前の朝礼でスケジュール確認等の情報交換や連絡日誌を活用するなど、職員間の情報共有を図り、円滑な業務運営に努めた。</p> <p>情報発信にあつては、公民館ホームページの随時更新に努めるとともに、館報については関心を呼ぶよう工夫し、こども園、小中学校等の関係機関への配布や、大根地区自治会への組回覧を通じた展開を行った。一部事業では、こども園、小中学校、市の関係部署、タウン誌にも周知の御協力をいただいた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	5	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	5			<p>公民館長の「地域まちづくりコーディネーター」兼務や、「大根中学校区子どもを育む懇談会」等の地域ネットワークへの参画が、地域との連携につながっている。</p> <p>夏休み期間中の子どもの居場所づくりと学習支援のための「学習室無料開放」は6年目となり、ひろはた自習相談室の先生方の協力もいただくことによりソフト面での支援体制も整い、大いに利用されている。</p> <p>「おおね公民館まつり」には地域の伝承行事を守る「瓜生野盆踊り保存会」が初めて参加したほか、地元の秦野高校から弦楽吹奏部とストリートダンス部が出演。また東海大学の出演団体がボランティアとして運営に関わるなど、大根地区ならではの地域力も生かすことができた。東海大学との連携は、おおね音楽祭や、複数の講座にも生かされた。</p> <p>誰もが気軽に参加できる企画展示イベントについては、関心を高めるため年間を通してのスタンプラリーを引き続き実施した(令和4年度開始)。資料コーナーの充実など各種情報の提供にも取り組んだ。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	5			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			
	評価	4	4	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>利用について、ソフト面では概ね満足されていると思われるが、ハード面では多目的ホールの空調設備の更新が喫緊の課題であり、また、エレベーターの設置の要請も強い。公民館整備のあり方の早期明確化が望まれる。</p> <p>8月29日から9月1日にかけての台風10号では、避難所として開放され、最も長い避難者は3泊4日を過ごされた。公民館業務だけでなく、市の連絡所としての証明発行業務、選挙時の投票所機能、風水害時の避難所機能など多くの役割を期待されており、物的資源・人的資源ともに限られる中で努力した。</p> <p>利用者からは、市役所の出先機関として期待もあり、利用者が見やすい案内表示や資料の配架等にも努めた。図書室では利用者を歓迎する飾り付けをしたり、本への関心を誘うお勧め本のコーナーを設けるなど、利用者へ積極的に働きかけた。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	3			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>社会が新型コロナウイルスから脱却する中、自主事業については、通常体制で予定どおり実施することができ、事業数・参加者数とも安定してきた。新たな課題や時代を意識した取組も行った。</p> <p>「おおね公民館まつり」には、地域の伝承行事を守る団体が初参加するなど、利用団体や関係諸団体と調整したうえで、地域力も生かしつつ、安全かつ盛況のうちに実施することができた。</p> <p>老朽化が著しい施設・設備の機能維持や、敷地環境の維持管理にも心を砕いた。引き続き、安全安心な施設管理、事業運営を継続していく。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>社会が新型コロナウイルスを乗り越えて大きく変貌しつつある中で、地域に根差し、人と人を結び付ける活動や組織・施設の重要性は、いっそう増している。公民館はその拠点機能を期待されており、地域の人的・物的資源を生かした事業や、新たな時代に即した事業への取組の努力を重ねてきたことは評価できる。</p> <p>市の出先機関としての業務負担の増大が課題だが、引き続き、東海大学や秦野高等学校を含め関係機関・地域団体等との連携やボランティアの活用拡大など地域の様々な力を生かしながら、誰もが安心して利用できる生涯学習の場の提供に努めてほしい。</p> <p>公民館の施設は、市役所連絡所、風水害時避難所など多岐にわたる役割を担っていることから、(1年越しで更新された多目的ホール空調設備のように)必要な設備更新等を行い、事業継続と安全のための対策を進めていく必要がある。エレベーターの設置が長年求められているが、抜本的な施設のあり方が中長期的課題であり、学校施設の再整備とあわせて検討を進められたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	5	<p>この地区は、東海大学、秦野高等学校など学校が点在していることから、学園都市の様相で、若物の単身居住も多い地域である。その中で、子どもから高齢者まで幅広い世代によって「おもちゃの病院」、「ママとキッズのホットサロン」、「紙芝居読み聞かせ」など年間を通して様々な活動が実施されている。大根公民館まつりも、館内利用者の展示、発表だけでなく地元の社協団体、自治会、子ども会育成連絡協議会などと連携した催し物などを実施し、地域との密着したものとして盛大に開催された。公民館運営協議会との連携、意見の活用など協力的に実施されている。</p> <p>また、公民館利用者の成果を発表できる展示など、建物の老朽化が進む中、館内の明るい雰囲気づくりに留意している職員の努力が見受けられる。</p> <p>さらに、市の出先機関としての業務と風水害時の避難所の役割も担っており、昨年の豪雨の際は、最大3泊4日を過ごされた避難者を受け入れたうえで、日常の公民館業務、出先機関業務も損なわれず実施された点を高く評価をしたい。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立東公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		地域面積	29km ²	地域人口	16千人		
施設	開館年度	昭和56年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	1,063.86m ²		敷地面積	2,424.60m ²		
	室名	■多目的ホール ■集会室A ■集会室B ■和室 ■調理室 ■小和室					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,524	1,416	1,470	1,672		
	参加者負担金	81	77	46	40		
	軽印刷その他雑入	176	271	260	254		
	計	1,781	1,764	1,776	1,966		
支出	活動費(0101)	224	264	196	186		
	維持管理費(0102)	6,981	7,005	7,299	10,712		
	事務費 (0103)	人件費	10,276	10,881	13,393	16,155	
		その他	613	631	590	654	
	計	18,094	18,781	21,478	27,707		
	営繕工事費(0200)	0	0	4,074	0		
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	23,244	29,503	28,638	29,000	
		利用件数	2,049	2,344	2,365	2,500	
		利用日率	62.5%	67.0%	68.3%	69.0%	使用日数/開場日数
	事業	事業日数	72	76	78	79	
		参加者数	1,587	4,346	4,121	4,400	
	図書室	利用者数	3,752	4,469	6,531	5,480	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,860	3,045	3,303	3,000	
令和6年度方針		<p>生涯学習の拠点として、地域住民にさまざまな学びの場を提供し、知識や技能の向上を支援する。また、地域まちづくりの中心として、コミュニティの結びつきを深め、文化や伝統を育む。</p> <p>さらに、安全安心の拠点として、また、東地区連絡所として住民の生活に密接に関わる行政サービスを提供し、行政と地域の懸け橋としての役割を果たす。</p> <p>東公民館はこれらの機能を調和させながら、温かみのある便利な施設として、子どもからお年寄りまで誰からも身近に感じていただける施設を目指す。</p>					
令和6年度改善事項		<p>「実朝まつり」について、公民館利用サークルを紹介し参加いただくなどの開催への協力、蓑毛大日堂の特別拝観に合わせた掲示など、地域の歴史、文化、観光のPRに努めた。</p> <p>また、健康ウォークの事業では、「まほら道しるべの会」に講師を依頼して実施している「古道大山道を歩く」、ネイチャーウォッチングクラブに依頼して実施している「自然観察ウォーキング」など、何を楽しむことができるかなどの目的や内容を具体化してPRすることに留意したことが参加者増につながり、東地区を再認識していただくことにつながった。</p> <p>自主事業についても、食生活改善推進員うめグループの指導による「親子ひなまつり料理教室」、野鳥観察会においても中井町の厳島湿性公園での開催など、新たな工夫を行い、参加者の満足度を高める事業を実施することができた。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>歴史や自然などの資源が多い東地区であり、公民館事業でも地域資源を生かした事業実施に努め、「大山道を歩く」、「自然観察ウォーキング」など、東公民館らしい事業を実施した。</p> <p>また、館報に事業参加者の声を取り入れ、館で活動するサークルの紹介や仲間募集など、読者が身近に感じるとともに参加できる情報提供に努めた。そのほか、広報はだの、まほろば通信、ホームページ、館内や他の公民館等へのポスター掲示、学校へのチラシの配布などにより積極的な周知に努めた。</p> <p>館の運営では、大学生のインターンシップを受け入れたため、学生への事業内容の説明が、全員参加のミーティングの実施などとともに、効果の高い自己研修の機会となっている。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>月例のまちづくり実施委員会に出席し、地域課題の把握及び職員間の共有に努めた。また、地区体育協会と協力した地域再発見ハイキングの共催、地域人材を講師として活用したお飾り作りを実施した。</p> <p>「親子フラダンス体験教室」は、令和5年度の事業終了後に子どもフラダンスサークルとして新たな活動が始まり、公民館まつりへの参加や夏と冬に行っているハワイアンフェスティバルに参加いただき、継続した公民館の賑わいを感じられる活動になっている。</p> <p>公民館まつりでは自主的な感染症対策に留意しながらも、制限のない通常開催としたが、新たな参加団体もあり、普段の活動の賑わいも感じていただき、参加団体にも見学者にも楽しんでいただくことができた。</p> <p>生涯学習、社会教育施設として、より多くの方に利用していただくため、活動団体のPRや会員募集に館内掲示や館報紙の利用を積極的に勧誘した。</p> <p>学校連携については、東小中学校区運営協議会などに参加し情報や課題を、職員間で共有するように努めた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>記載方法などが難しい証明書発行申請者には声掛けにより説明し、不安解消に努めた。チラシや健康診断の申込書など利用者ニーズの高いものを目立つ場所に配架した。</p> <p>貸室利用者への声掛けにより、アットホームな居心地の良い環境づくりに努めている。</p> <p>図書室については、季節や各賞の発表などに合わせた関連本の展示や紹介、利用者参加型の「はるたけギャラリー」を設置しコメント等を掲示するなど図書室に興味を持ってもらう工夫を実施した。</p> <p>前年度協議会で問題提起した多目的ホールへの鏡の設置について、まちづくり実施委員会の協力により設置することができた。これにより子ども達のダンスサークルの利用の大きな増加につなげることができた。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>公民館は社会教育活動の拠点施設であるが、当公民館は東地区における自治会など地域活動全般拠点であり、このことは職員の共通理解となっており、公民館利用者へのあいさつや声掛けなどを通じて利用者との信頼関係が築かれている。</p> <p>公民館まつりでは、地域の保育園の和太鼓演奏に参加いただいたほか、昨年に引き続き模擬店も開催することにより、賑わいを作りだすこともできた。</p> <p>地域まちづくりでは、県立秦野支援学校により1年に2回、前庭の清掃をしていただいているが、同じ東地区にある施設として連携が進むことになった。</p> <p>公民館玄関脇壁面への観光拠点案内板の設置とパンフレットの配架などは、公民館の地域拠点としてのあり方を含めて利用者や地域からも高評価であった。</p> <p>今後は、さらなる地域との連携、利用者との信頼関係の醸成を進められるよう職員相互の情報共有、事務の改善などに積極的に取り組んでいきたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>公民館は、社会教育を推進する拠点施設として中心的な役割を担うとされるが、本市では地域のまちづくりや安心安全の拠点としても、また市役所の連絡所としても重要な施設となっている。</p> <p>東公民館の運営は、この点についての理解と取組がなされ、市民サービスの充実、生涯学習への対応に取組まれているが、さらに公民館には、学校教育への協力、子どもたちの学校外の居場所や学習する機会の場となり、地域で子どもたちを育むことも求められている。今後も変化する市民ニーズに柔軟に対応し、利用団体、関係団体との連携のもと、多様な事業に取り組んでいくことが求められる。</p> <p>一方、建築から40年を経て、施設、設備の老朽化が進んでいる中、昨年度は、ダンス用のウォールミラーの設置、大ホールカーテンの更新などを実施された。今後も、ICT機器の充実など時代に応じた機能の充実、人気の高いお菓子やパン作りに対応できるオープンなどの調理器具の更新を、魅力ある公民館づくりのために、計画的に行っていく必要がある。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>東公民館では、本年度運営協議会改選を機に近隣の自治会関係団体だけでなく、新たに利用団体の代表者等が加わっており、近隣住民だけでなく利用団体の意見を直接取り入れることにより多様な運営を推進している。</p> <p>近隣の自治会、子ども会等と協力し、地元と密着した活動運営を実施しており、公民館まつりだけではなく、地元の催しである実朝まつりにおいても積極的な連携を図っている点は高く評価したい。また、秦野養護学校の生徒による公民館の清掃活動など地元学校との連携も地道に行われている。</p> <p>この地区は、縄文土器の出土、実朝御首塚等歴史遺産も多く、それらの地域資源を活用した史跡めぐり等の野外活動は地域の強みを生かした事業展開である。</p> <p>調理室の棚に休部、廃部した団体の食器類が残されており、館の一存で処分をすることができないという問題があり、今後の検討事項としたい。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立鶴巻公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	2.4km ²	人口	14.4千人		
施設	開館年度	平成2年度		構造	RC造2階建地下1階		
	延床面積	1,369.46m ²		敷地面積	1,936.09m ²		
	室名	■多目的ホール ■コミュニティ室 ■和室 ■音楽室 ■創作活動室 ■調理室					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	3,099	3,065	3,123	3,452		
	参加者負担金	26	17	27	23		
	軽印刷その他雑入	191	154	160	309		
	計	3,316	3,236	3,310	3,784		
支出	活動費(0101)	155	166	148	228		
	維持管理費(0102)	8,234	8,327	9,416	9,116		
	事務費 (0103)	人件費	10,635	10,611	13,452	16,154	
		その他	492	941	581	535	
	計	19,516	20,045	23,597	26,033		
	営繕工事費(0200)	4,272	36,281	0	39,686		
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	31,757	31,923	34,255	35,000	
		利用件数	2,973	2,738	2,907	3,000	
		利用日率	70.3%	67.2%	69.2%	70.0%	
	事業	事業日数	41	42	53	60	
		参加者数	1,955	3,070	3,922	4,000	
	図書室	利用者数	9,488	8,998	8,219	9,500	
	連絡所	住民票等取扱件数	2,319	1,958	1,725	—	
令和6年度方針		地域コミュニティ活動の拠点としての環境整備に努め、住民の自主的活動の充実と活性化を支援する。 また、各種事業の実施に当たっては、地域、学校との連携、協働の強化に努める。					
令和6年度改善事項		新たに食に関する事業を食生活改善推進員と共催で4回実施した。ヘルシーな料理講座だけでなく、実施時期に合うテーマ、対象者を考慮するなどの工夫をした。 また、夏休みの学習室開放については、これまでも実施していた自治会回覧や小中学生向けのチラシにWi-Fiが利用できることを前面に打ち出したことで、大幅な利用増につなげることができた。 施設管理面では、防犯カメラの設置、全施設LED化に向けた計画などに取り組み、安全で快適な利用環境の確保に努めた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>自主事業の開催に当たっては、事業実施後のアンケート、利用者の声、市民提案などを踏まえ、10の新規事業を実施し、参加者増につなげることができた。</p> <p>情報発信については、ホームページの適時更新に努めるとともに、小中学校へのチラシの配布や、自治会組回覧を活用し、積極的な周知に努めた。</p> <p>小中学校の夏休み期間中は、団体の予約が入っていない部屋を連日、学習室として開放し、子どもの学習活動の支援を行うとともに、子ども向けの料理に関する事業を2事業増やし、公民館へ来るきっかけづくりにも努めた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	5	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>秦野市総合計画鶴巻地区地域まちづくり計画策定会議への参画、市政懇談会や鶴巻中学校区子どもを育む会などにより、地域課題の把握に努めた。</p> <p>防災・減災サロンは、毎月テーマを変えて開催しているが、ゲーム形式やビニール袋炊飯、ガラスへの飛散防止フィルムの貼り方体験など、工夫を凝らし鶴巻地域の課題である災害対応に関する知識を身に付けることができるように努めた。</p> <p>地区社協、地域高齢者支援センターとの共催などにより、子育て、認知症などの日常生活に関する課題に対応した事業も実施した。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>施設面では、防犯カメラを各出入り口付近に設置し、敷地内の人の動き、駐車場の状況などがモニターにより確認できるとなり、防犯、利便性向上に繋げることができた。</p> <p>敷地内の花壇には四季折々の花を植え、高木の剪定も継続して実施するなど、来館者を気持ちよく迎えるよう整美するとともに、定期的な施設の点検を実施することで、安全快適に利用できるよう努めた。</p> <p>図書室は、図書入替の際に児童書を充実し、親子で気軽に利用できるように努めた。また、夏休み期間に学習室が利用できない場合に図書室を案内するなど、図書の貸出数は減少したものの、閲覧等の利用者は約600人増え、室内のテーブルの配置や本棚の近くで座って読書できるよう丸いすを配置するなどの工夫をした。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	3			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>施設の利用状況は、前年度と比較し、利用人数では7.3%、2,323人の増加となった。公民館まつりは、合唱・楽器演奏のステージ発表、飲食の模擬店がそれぞれ3団体ずつ増え、前年度比では2日間を通した来館者数が700人増となり、大変にぎやかな中で、地域の交流が図られたと感じた。</p> <p>また、施設面では、防犯カメラの設置による安全性の向上、全照明のLED化計画による利用環境の向上、植栽や定期的な点検による快適性の向上に努めた。</p> <p>引き続き、安心安全な施設管理、ニーズに対応した事業運営に努め、鶴巻地域の人々に親しまれ、愛される公民館となるよう努力していきたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>地域や利用者、時代のニーズを把握した中で、様々な団体との連携のもと多様な事業を展開していることは評価できる。</p> <p>特に小中学校の夏休み期間中は、学習室として開放した部屋や図書室の利用が昨年度と比べると大幅に増え、また、新たに2つの事業を実施するなど、子どもたちの居場所づくりに大いに役立っていると考えます。</p> <p>ガラス屋根の張替え、照明のLED化、トイレの改修、防犯カメラの設置などの設備の改修も計画的に行われ、安全で快適に利用できる環境が整ってきている。</p> <p>公民館は、年代を問わず地域の人たちが気軽に集え、交流できる社会教育の拠点であるので、これからも時代の変化を捉え、施設運営が充実していくことを期待する。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	5	<p>この地域はマンション等も多くかつては子育て世代の多い地域であったが、年々高齢化も進んでいる。公民館の利用者数は市内でも多い方で、子どもから高齢者まであらゆる年代の人が利用している。館内の整頓、飾り付けも工夫が凝らされ職員の心意気を感じられる。</p> <p>この公民館の独自事業として特徴的なのは、毎月開催される防災サロンである。地元防災アドバイザーの協力により10年近くにわたって、非常食の献立、身近にある品物で防災グッズを作るなど楽しく学べる防災講座が実施されている。</p> <p>特に鶴巻地区は豪雨による被害を受けやすく、昨年豪雨の際には避難指示が出たこともあり、高まる地域住民の防災意識に応える事業になっているといえる。生涯学習の場の公民館であるが災害の場合避難所となることも多く、これからも防災拠点としての公民館を考えることも肝要である。</p> <p>鶴巻公民館まつりは地元社協団体、子ども会育成連絡協議会、青少年指導員等と協力し盛大に開催された。鶴巻公民館は地域コミュニティセンターの様相であるがこれからの公民館のモデルになると思われる。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立上公民館					
職員数		8名 (内訳) 常勤職員 1名 公民館職員 4名 図書室 3名					
対象エリア		面積	12.4km ²	人口	1,974人		
施設	開館年度	平成5年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	859.54m ²		敷地面積	1,176.16m ²		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■和室 ■集会室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	884	1,032	816	1,163		
	参加者負担金	20	26	27	23		
	軽印刷その他雑入	86	83	77	207		
	計	990	1,141	920	1,393		
支出	活動費(0101)	159	148	156	181		
	維持管理費(0102)	6,872	7,837	6,672	9,426		
	事務費 (0103)	人件費	10,539	10,756	12,942	15,927	
		その他	482	600	703	900	
	計	18,052	19,341	20,473	26,434		
	営繕工事費(0200)	0	19,053	0	0	令和5年度:受水槽更新工事、館内照明LED化工事	
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	10,698	10,440	11,497	12,000	
		利用件数	987	958	986	1,000	
		利用日率	36.9%	36.6%	37.3%	40.0%	
	事業	事業日数	66	62	60	65	
		参加者数	2,432	2,259	1,942	2,500	令和6年度:公民館まつり:参加者1,200人
	図書室	利用者数	1,605	1,592	1,722	1,700	
	連絡所	住民票等取扱件数	730	638	597	—	
令和6年度方針		地域のまちづくり・生涯学習の拠点施設であるとの認識のもと、地域、幼稚園、小学校、利用者団体等との良好な信頼関係の構築に努め、連携した各種事業に積極的に取り組む。					
令和6年度改善事項		新型コロナウイルスの影響で実施を見合わせていた事業(夏休み子ども陶芸教室)を再開するとともに、新規事業(ポールウォーキング体験教室、アロマテラピー講座)を実施することができた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>年度初めの利用者懇談会の開催、各講座終了後の参加者及び講師へのアンケートの実施、公民館運営協議会での意見等を踏まえ、利用者の視点に立った事業運営をすることができた。</p> <p>公民館まつり開催に当たっては、地域や関係団体と実行委員会を設置し、協議・検討を重ね、参加団体等の理解のもと開催することができた。</p> <p>県公民館連絡協議会主催の研修会に館長及び運営協議会委員が参加するなどにより、職員及び運営協議会委員の研修機会を確保することができた。</p> <p>自主事業等の情報については、館内掲示や館報、広報はだの、市ホームページへの掲載などにより広く発信し、周知することができた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	3	3	3	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>みんなで住みよいまちづくり運動推進委員会総会や、市総合計画における上地区地域まちづくり計画策定会議へ出席するなどにより、まちづくりの課題を地域と共有することができた。</p> <p>端午の節句・武者絵のぼり・五月人形展、古(いにしえ)の七夕飾り、十三夜のお月見飾りといった地域伝承行事を、地域の自治会や関係団体、幼稚園及び小学校等と協力し、実施することができた。</p> <p>かみ放課後子ども教室については、指導・補助ボランティア調整会議を開催し活動内容を調整するとともに、小学校と連携し、計画に沿って年16回、概ね予定どおり実施することができた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>市中心地からは離隔地にあるなどの地区の特性を踏まえ、地域の方の利便性の向上と、市民が気軽に立ち寄れる施設となるよう対応に努めた。</p> <p>図書室では、季節ごとの壁面飾りの実施や、室内に「マンガ図書室」を設置するなど環境整備に努めた。新たに幼稚園児に図書カードを案内し、貸し出しをした。また、利用者との気軽なコミュニケーションを図るなか、新着本の配架や紹介を効果的に行うことで機能を充実することができた。</p> <p>施設設備等につき、利用者からの意見は特にないが、適切な維持管理に努めた。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	3			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価	
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)	
自己評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	<p>4</p> <p>利用状況等については、前年度と比べ事業日数は減少したものの、施設利用者数及び件数、図書室利用者数は増加することができた。</p> <p>自主事業の「kami・kami Art ～絵画と折り紙の壁絵展～」では、かみ放課後子ども教室の活動時や、幼稚園児が図書室に来室した際に作成した作品を展示することで、事業間及び、幼稚園との連携が図られ事業を充実することができた。引き続き各事業の実施に当たり充実するよう取り組む。</p> <p>上公民館の特色でもある館内展示では、端午の節句と武者絵のぼり・五月人形展」他4件につき、地域や学校、利用者団体等の協力を得ながら、地域の伝統行事にちなんだ内容とすることにより、好評を得ることができた。引き続き、地域特性を生かし、上地区でなければできない事業、地区の活性化に繋がるよう充実に取り組む。</p> <p>市総合計画における地域まちづくり計画に掲げる目指すまちの姿(将来像)である「豊かな自然と交通環境が調和し、子どもから大人まで地域ぐるみの交流が盛んな魅力と活力あるまち」の実現に向け、地域と連携していく。</p>
内部評価	評価に関する意見
運営協議会委員	<p>4</p> <p>上公民館の特色は、地域との結びつきを生かした事業展開と、伝統行事を傳承していくことにあり、そのために地域の伝統行事の展示や、かみ放課後子ども教室の実施といった地域の人達との結びつきを強める事業に継続して取り組んでいることについて評価する。</p> <p>また、生活様式の変化に伴い市民ニーズが多様化し、市民が求める講座も時代とともに変化している。このような中、令和6年度は新たに「アロマセラピー講座」を実施し、多くの参加者を得ることができており、創意と工夫により取り組んでいる様子が分かる。</p> <p>公民館の役割は、地域のまちづくりの拠点であるとともに、地域の人達が集える場所であり、公民館に足を運んでくれた方に喜んでもらうためには、職員の様々な創意、工夫、配慮、気遣いが必要と考える。</p> <p>県主催の研修会への参加、公民館間の情報交換、職員同士がお互いの工夫や思いを学び合うなどにより、より良い公民館の運営に努めるようお願いする。</p>
外部評価	評価
社会教育委員	<p>4</p> <p>この地域は秦野市の最西地域にあり、管内人口も少なく、高齢者の多い地域であるが、活動は子どもを対象にした活動も多く、中でも「かみ放課後子ども教室」はこの公民館独自の取組で、学校を中心とした子ども会育成連絡協議会、青少年指導員などの団体と公民館が連携を取り、子どものための活動を年間を通して実施している。また、四十八瀬川を中心とした自然豊かな地域であることを生かし、ホタル観察会に代表される野外活動も数々実施されている。</p> <p>館内は整理整頓され、掲示物を市、地域、公民館のものに分類するといった工夫がみられる。また、ホール前では、その季節に調和した伝統行事に関する展示(五月人形、七夕など)を行い、来場者の目を楽しませている点を評価したい。その他施設面では、図書室の利用も増加しており図書室の充実と本館との連携も重要となってる。</p> <p>公民館運営協議会との連携も良好で、この地区は市役所から遠距離の地域でもあることから行政の拠点ともなっている。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立渋沢公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	7.0km ²	人口	17千人		
施設	開館年度	平成7年度		構造	RC造地上2階地下1階建		
	延床面積	1,467.15m ²		敷地面積	2,270.70m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■集会室 ■多目的ホール ■音楽室 ■創作活動室					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,074	2,213	1,888	2,409		
	参加者負担金	36	33	41	36		
	軽印刷その他雑入	296	337	324	359		
	計	2,406	2,583	2,253	2,804		
支出	活動費(0101)	132	146	193	185		
	維持管理費(0102)	7,676	7,494	7,982	9,069		
	事務費 (0103)	人件費	10,330	10,580	12,966	15,927	
		その他	506	527	801	758	
	計	18,644	18,747	21,942	25,939		
	営繕工事費(0200)	4,273	29,313	0	4,700	R7 高圧引込設備更新工事	
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	22,342	24,047	24,476	25,000	
		利用件数	2,008	1,927	1,947	2,000	
		利用日率	62.5%	61.2%	61.4%	68.0%	
	事業	事業日数	61	39	34	40	5年度以降は「ほっとサロン」を除く
		参加者数	1,600	1,903	2,069	2,700	5年度以降は「ほっとサロン」を除く
	図書室	利用者数	6,042	5,517	5,756	6,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	2,068	1,760	1,664	—	
令和6年度方針		渋沢丘陵など、地域特性を生かし、季節感のある事業を行うとともに、地域の交流拠点として、子どもから高齢者まで、大勢の方々に来館していただけるよう、利用団体及び関係機関等との連携を図り、公民館活動を積極的にPRし、わくわく、生き生きできる公民館を目指す。					
令和6年度改善事項		<p>多くの方に渋沢公民館を訪れていただけるよう、各種情報をホームページで積極的に公開した。講座開催後のレポートに次回開催情報を盛り込むなど、集客に努めた。</p> <p>子ども向け金融教育に関する講座、手ごねパン作り教室など、新たな利用者につながる講座を開催した。</p> <p>館内の空きスペースに保管(保有)していた不要な物品(椅子等)を処分し、空間を確保、災害時等の安全性を向上させるとともに、季節に応じた装飾を細やかにを行い、利用環境の向上を図った。</p>					

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>地域住民や施設利用者の意見・要望を聴取するとともに、自主事業の参加者に随時アンケート調査を実施し、公民館運営に関わるニーズの把握に努め、渋沢丘陵や八重桜など地域の特性を生かした事業を行った。</p> <p>年2回公民館運営協議会において、事業運営に係る協議を行い、職員には文書等で各種研修の周知を図るとともに、職員相互の情報交換を励行し、事業及び事務処理等の適正化に努めた。また、自主事業については、引き続き広報はだのやホームページを活用し情報を発信、チラシを作成して館内に掲示するとともに、市内各館に配布しPRを行った。なお、夏休みの子ども向け事業については、地域の小学校全学年へチラシ配布を実施し、事業のPRに努めた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>まちづくりの拠点としての役割を果たすため、公民館利用団体及び地域と連携し、ニーズの把握に努め、事業運営を行った。公民館まつりでは、参加希望団体による発表、展示に加え、隣接する小学校児童の作品展示を行った。高齢者向けには、年間を通して、健康体操、音楽会、ゲーム等多様な交流事業を行う「渋沢ほっとサロン」をサポートし、地域の高齢者の健康、生きがいづくりに協力した。また、デジタルデバインド(情報格差)の解消を図るため開催した「スマートフォン教室」や、認知症理解を目的とした「世界アルツハイマー月間」に合わせた渋沢地域高齢者支援センターによる展示は好評であった。学校関係では、渋沢小・中学校学校運営協議会に参加、引き続き夏休みの学習室開放は、地域の拠点として学習を伴う「居場所づくり」を継続するとともに、小学生対象に教育指導課が行う「しぶさわ学びっこCLUB」を開催した。</p> <p>丘の上の立地及び高齢化等により団体の活動を縮小、廃止する傾向が見られるが、自主事業から団体活動への展開や既存団体への入会等を積極的に推進した。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>利用者や地域住民等に積極的に声掛けを行うとともに、季節ごとに壁面飾りを作成、四季折々の風情が感じられる掲出を行い、明るく親しみやすい雰囲気づくりに取り組んだ。引き続き、感染症対策として、室内換気等に留意した。</p> <p>また、備品使用の取扱い方法を分かりやすく掲出するとともに、随時口頭説明を行い、周知徹底を図った。</p> <p>施設管理では、消防設備修繕、消火器更新、非常放送設備修繕など、館内の安全、安心に向けた取組を着実に行った。館内巡回のほか、防犯カメラを活用し、死角となる地下出入口や駐車場のモニター監視を行った。</p> <p>なお、施設の老朽化により、外壁及び各設備等について計画的な改修を行う必要がある。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価		
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)		
自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>公民館まつりでは、参加団体の様々な工夫を凝らした活動成果の発表や作品展示を通して、地域交流の輪が広がり、大きな盛り上がりを見せた。さらに、3月に本館を拠点とし開催した「八重桜まつり」では、渋沢小・中学校と八重桜関係者が集い、児童・生徒の発表、地元資源の「八重桜」を利用した取組により、地域住民と学校が公民館で結びつきを深めるイベントとなった。この2つの「まつり」を地域が元気になる事業として実施することができた。また、夏休み学習室開放、「しぶさわ学びっこCLUB」の開催等、子どもたちの学習の拠点としての事業を行った。</p> <p>施設管理面では、消防設備修繕等、安全・安心な施設としての取組を着実に進めるとともに、公民館利用者説明会を開催し、公民館の設備や利用ルールについて周知を図った。</p> <p>自主事業については、地域住民、利用者の意見を取り入れた新事業開催に向けた調整、準備を行った。また、事業の周知・情報提供について、ホームページで閲覧できる「渋沢公民館情報」では、事業開催案内や講座リポートを掲載し、館内掲示と併せて情報発信に努めた。</p> <p>引き続き地域・利用団体等と連携し、子どもから高齢者まで「わくわく、生き生きできる公民館」となるよう、努力していきたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>公民館と利用団体の連携により開催され、各利用団体の活動成果の発表の場となる「渋沢公民館まつり」や、小学校、中学校と八重桜関係者により渋沢地域特産物の八重桜をモチーフに両者が交流する「八重桜まつり」は、公民館を拠点として地域住民や学校との結び付きが感じられる事業であった。</p> <p>渋沢公民館長は、渋沢小・中学校学校運営協議会へ参加し、教育機関との連携を図っており、夏休み学習室開放や「しぶさわ学びっこCLUB」といった学習の拠点としての事業を実施している。また、高齢者対象の「渋沢ほっとサロン」が多様な内容で実施されており、認知症に係る展示やスマートフォン教室等の高齢者対象事業も継続して進めてほしい。</p> <p>ホール入口や図書室において季節ごとの壁面飾りにより、利用者に寄り添った明るく親しみやすい雰囲気づくりが継続されている。館内掲示物は、市からの配布物、団体の加入案内、各種イベント等分野ごとに整理されて分かりやすくなっている。</p> <p>利用環境の整備を進め、渋沢公民館情報、チラシやホームページ、SNS等を活用し事業のPRに努め、引き続き渋沢丘陵や八重桜など地域及び地産特性を生かした事業を展開し、生涯学習・地域学習の拠点として渋沢公民館の活動を推進してほしい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>この公民館はコロナ禍の際、職員一同が知恵を出し合い、少人数でもできる活動など当時の情勢に配慮した公民館活動を実施してきた。新型コロナウイルス感染症以後は、特に夏休みにおいて、子ども陶芸教室、夏休み親子星空観察会、科学教室、算数から数学へTRYなど、子ども向けの事業を実施する一方で、高齢者向けのシニアスマートフォン教室、楽々健康体操、そしてあらゆる年齢層が参加できる歌声ロマンなどの活動を、職員が地元協力団体と一体なって実施している。</p> <p>活動の総決算である渋沢公民館まつりは、地元学校、社協団体、青少年団体、利用者サークルなどと協力し、盛大に実施された。また、地元特産の「八重桜」を活用した事業のひとつである、八重桜まつりにおいても、各種団体、地元学生が参加し、地域との結びつきの強さが感じられた。今後、特産の八重桜が色々な面で活用できるような工夫が考案されることに期待したい。</p> <p>図書室は子どもでも入り易いかわいい装飾が施されており、つくし文庫には人気時代小説が整理されて保管され市立図書館に行かずとも読むことができる。</p> <p>公民館運営協議会との連携、要望の吸い上げ等も丁寧に実施されて、地区に根ざした公民館活動が実施されている。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立本町公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	6 km ²	人口	20千人		
施設	開館年度	平成8年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	1,613.58m ²		敷地面積	1,500.25m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■集会室A ■集会室B ■創作活動室 ■音楽室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	3,815	3,605	4,055	4,209		
	参加者負担金	125	141	174	150		
	軽印刷その他雑入	295	277	291	312		
	計	4,235	4,023	4,520	4,671		
支出	活動費(0101)	194	233	219	193		
	維持管理費(0102)	11,922	10,336	11,821	9,390		
	事務費 (0103)	人件費	10,194	10,237	13,121	16,153	
		その他	516	716	672	546	
	計	22,826	21,522	25,833	26,282		
	営繕工事費(0200)	28,984	20,652	2,720	10,686		
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	49,276	61,804	70,642	72,000	
		利用件数	3,916	4,375	4,675	4,800	
		利用日率	79.8%	83.6%	89.1%	90.0%	
	事業	事業日数	57	72	79	83	
		参加者数	2,320	7,672	8,885	9,000	
	図書室	利用者数	13,299	13,535	13,953	14,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	—	—	—	—	
令和6年度方針		本町公民館運営方針として、地域住民の教養の向上及び健康の増進を図るとともに、地域住民の自主的な活動や交流を支援するため、次の4項目を掲げた。 1 生涯学習やコミュニティ活動の拠点として、地域の様々な団体や利用者などと連携、協働しながら、事業の展開を図る。 2 利用者ファーストを念頭に、迅速・親切・丁寧な職員対応の強化に努める。 3 多くの人に公民館の活動を知ってもらえるよう、様々な媒体を活用して積極的なPRに努める。 4 誰もが気軽に集う公民館を目指し、ロビーワークを重視した運営に努める。					
令和6年度改善事項		地域との連携や市民ニーズをとらえた自主事業を積極的に展開した(前年度と比べ5事業7回、参加者1213人の増)。 また、大型商業施設に隣接し、人の往来が多くある中で、職員の声掛けによる情報提供、展示コーナーやロビーを有効活用したミニコンサートや作品展示の充実に努め、人と人を結び、触れ合う場を提供した。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>公民館運営協議会からの提案や意見をはじめ、講座終了後のアンケートや窓口での来館者とのやり取りなどを通じて、事業の見直しや施設の管理運営に努めた。</p> <p>職員の研修機会は少なかったが、職員相互の情報交換の場を設け、共通意識に基づいた事務処理の適正化を図った。</p> <p>事業の周知は、リアルタイムにホームページを更新するとともに、広報はだのやマスコミへの情報提供、館内や他館等へのポスター掲示、館報の自治会回覧を通じて積極的な情報発信を行った。特に、人通りが多い隣接の大型商業施設のくすのき広場に向け、広場側の大型全面ガラスに事業の周知物を貼付し、効果的な集客ができた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	5			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>まちづくりの拠点としての役割を果たすため、自治会などまちづくり委員会構成団体と連携し、地域課題を把握するとともに各種団体が活動しやすい環境確保に努めた。特に、公民館長が地域まちづくりコーディネーターを務めることで、地域との連携強化に努めている。</p> <p>事業には、地域人材を積極的に活用し、資産運用や応急手当、災害時高齢者支援などの生活・現代的課題の解消に向けた講座も実施した。また、「公民館まつり」では、利用団体はもとより、まちづくり委員会構成団体も参加するなど市民の交流や活動の成果発揮の充実に努めた。さらに他館にない展示コーナーでは、ミニコンサートなどの催しの場としても活用した。</p> <p>学校との連携は、末広小学校及び本町小中学校の学校運営協議会に参画し、「公民館まつり」でも園児から高校生までが出演する「はだのっ子ステージ」に取り組むとともに、本町小学校社会見学や秦野養護学校ペットボトルキャップ回収の受入れを行った。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	5			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	5			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	5			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	5			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
評価	5	5	5		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>利用者が気持ちよく利用できるよう、窓口対応三カ条に基づき親切丁寧な窓口対応の徹底を図った。</p> <p>また、大型商業施設に隣接した立地を生かし、人通りの多い通路やロビーには、様々な情報媒体の掲出や生け花など季節感ある展示を行い、気軽に立ち寄れる環境づくりに努めた。</p> <p>図書室では時節に合った資料の展示や貸出を進めるとともに、子どもの読書活動を推進するため、年2回開催する「子どもまつり」でオリジナルカードを贈呈した。</p> <p>施設整備では、多目的ホールカーテン取付け、調理室給湯器改修、和室出入口扉や給水管の修繕を実施し、快適で安全な利用環境の確保に努めた。</p>
	利用者への対応は適切か	3			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	5			
	図書室は機能しているか	5			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価 評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	<p>4</p> <p>令和6年度の利用状況は前年度と比べ人数で14.3%、件数で6.9%と増加し、70,642人・4,675団体の利用があった。また、自主事業(公民館まつりを除く)も市民ニーズなどを的確に捉え、新規11事業を含む47事業79回を実施し、8,885人(前年度比1,213人の増)が参加するなど活気あふれる活動を進め、一定の成果が得られた。</p> <p>その中で、経費が掛かった一般社団法人「星つむぎの村」と協働した「はだの☆みんなでプラネタリウム」や、ふるさと大使の落語家・春風亭一左氏と地元アーティストが競演した「落音会」の開催に当たっては、助成金の活用や共催者からの支援など創意工夫し取り組み、多くの参加者に喜びと感動を与えることができた。「公民館まつり」も利用団体の成果発表だけではなく、地域の園児から高校生までが参画する「はだのっ子ステージ」や、隣接の「イオン秦野ショッピングセンター」をはじめ地域の各種団体と連携した「模擬店」を取り組み、6,600人が来館し交流と絆を深める場を提供することができた。</p> <p>また、本町公民館の特色でもある展示コーナーやロビーを有効活用し、館内展示の充実やミニコンサートなど気軽な催しの場としての提供も進め、利用団体や来館者から好評を得ることができた。</p>
内部評価	<p>評価</p> <p>5</p> <p>地域の学びの場である役割を果たすため、自主事業では積極的に地域資源や人材を活用するとともに、「はだの☆みんなでプラネタリウム」や「落音会」など市民ニーズや時代の要請に応じた新たな取組を展開していることは、高く評価できる。また、事業費が限られている中、費用が掛かる事業実施にも果敢にチャレンジし、広い視野で創意工夫し費用捻出するなど、これまでの公民館には見られない新たな活動を実践する姿勢に敬服する。さらに、地域のまちづくり団体や学校等との連携強化も積極的に進め、まちづくりの拠点としての役割を十分に果たすとともに、本町公民館の特色の一つである展示コーナーの有効活用や大型商業施設との連携を通じて人と人を結び、触れ合う場の創出に努め、来館者からの高評価を得ている。</p> <p>一方で、公民館方針にある「利用者ファースト」の徹底を図り、来館者に寄り添い親しまれるよう鋭意努力しているが、窓口対応へのクレームが多いとあった。他館と比べ事業や来館者が非常に多い中で、十分な休憩時間がとれず奮闘する姿に触れている者として、現状の人員では対応し難いものとする。このことは、以前から協議会の中で現状に合った適正な人員配置が議論されており、早急な対応が望まれる。</p>
外部評価	<p>評価</p> <p>4</p> <p>本町公民館は、大型商業施設と隣接しており、利用者も多く、70,000人を超えており、本市の中央公民館的存在である。それでも公民館運営協議会とも連携し、地元自治会等と連絡を密に取り、地元も利用団体の活動も活発に行われている。子ども向けの親子お話し会、親子料理教室、マジック教室など多彩な活動が実施されている。また8月に実施された「本町寺子屋」など地元の小中学校、高等学校、子ども会育成連絡協議会等と連携した活動も素晴らしい。さらに地元の様子を写真で展示した本町地区70年、本町地区史跡めぐりなどの野外活動も多く実施されている。本年2月に開催された本町公民館まつりでは、利用団体の多くの展示、発表会などが2日にわたって実施された。図書館もきれいに整頓され使いやすいようにされており、利用者も増加している。</p> <p>課題は、中央公民館的存在として、非常に多くの利用者、団体に生涯学習の場を提供している一方で、クアーズテック秦野カルチャーホール(文化会館)の工事に伴いその代役的立場もあることから、地元地区の利用に制限がかからないか懸念される点である。</p> <p>また、職員の活動面では、特に昼間の電話対応が多いことから、適正な人員配置が必要と感じられた。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南が丘公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	3.0km ²	人口	13千人		
施設	開館年度	平成9年度		構造	RC一部鉄骨造2階地下1階建		
	延床面積	1490.84m ²		敷地面積	2752.63m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■集会室 ■セミナー室 ■音楽室 ■創作活動室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		4年度決算額	5年度決算額	6年度決算額	7年度予算額	備考	
収入	施設使用料	3,098	3,667	3,085	4,130		
	参加者負担金	37	55	48	41		
	軽印刷その他雑入	316	351	256	340		
	計	3,451	4,073	3,389	4,511		
支出	活動費(0101)	176	196	165	188		
	維持管理費(0102)	9,319	8,363	10,014	18,084	地下泡消火機薬剤更新委託	
	事務費(0103)	人件費	10,392	10,663	12,660	15,927	事務員等処遇改善費
		その他	505	477	863	761	
	計	20,392	19,699	23,702	34,960		
	営繕工事費(0200)	4,272	26,567	23,652	10,686	多目的ホール等LED化など	
利用状況等	指標名		4年度実績値	5年度実績値	6年度実績値	7年度目標値	備考
	利用状況	利用者数	35,811	37,886	42,489	50,000	
		利用件数	3,468	3,460	3,570	4,000	
		利用日率	74.3%	71.1%	75.6%	77.0%	
	事業	事業日数	62	74	72	80	
		参加者数	1,481	2,619	2,946	3,000	
	図書室	利用者数	9,776	9,464	9,885	10,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,620	3,678	3,179	-	
令和6年度方針		<p>南が丘公民館では、地域住民の教養の向上、健康増進を図るとともに地域住民の交流を図るため、次の8項目のとおり令和6年度南が丘公民館運営方針を定めた。</p> <p>①地域に開かれた公民館を目指し、誰もが集い、学び合う環境の整備に努める。</p> <p>②地域の人びとの生活課題を解決のため、情報提供および学習活動への援助・助言に努める。</p> <p>③各種団体やサークル活動の支援に努める。</p> <p>④ロビーワークを重視した運営の展開に努める。</p> <p>⑤市内公民館との連携協働の強化に努める。</p> <p>⑥関係機関や地域の諸団体との連携協働の強化に努める。</p> <p>⑦施設の適切な維持管理に努める。</p> <p>⑧避難所として関係部署と連携し機能の充実に努める。</p>					
令和6年度改善事項		<p>公民館の利用者数は、新型コロナウイルス影響前の平成30年度の利用者数である5万人に向けて着実に回復している。</p> <p>利用環境の向上及び利便性の向上を図るため、要望の多かったプロジェクターやWi-Fi機器の貸し出しを開始した。</p> <p>また、施設整備面では、自家発電設備更新をするとともにボランティアの協力を得て公民館敷地の草刈りや枝落としを行った。</p> <p>多目的ホール及び音楽室のLED化並びに地下駐車場の泡消火設備の薬剤の交換について、令和7年度実施に向けて準備を行った。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>利用者説明会での意見及び公民館運営協議会委員の意見を参考に自主事業の見直しを図り、事業の充実に努めた。令和6年度は公民館運営協議会を年2回開催した。その他にも適宜、委員に情報提供を行った。</p> <p>また、隣接する南が丘小中学校運営協議会や、南が丘中学校区豊かな心を育む協議会、南地区教育懇話会の構成メンバーとして関わることができた。さらに、公民館自主事業の実施にあたり、広報はだの以外にも、公民館報(プロシード年4回)やホームページを随時更新、翔丘(2回)などで周知を図った。</p> <p>また、各部屋の稼働率を向上させるため、新規事業を実施するなど空き室の利用促進に努めた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	5	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>公民館利用団体、南地区きれいな住みよい町づくり運動推進委員会の構成団体、各自治会との連携を密にして、地域の拠点としての公民館づくりに努めた。</p> <p>また、26回目を迎えた公民館まつりについては、25団体・1400名が参加して開催することができた。まつりの実行委員長については、南が丘自治会のブロック長にお願いするなど、地域のイベントとして位置付けられるよう努め、今後も連携協力の充実に努めていく。</p> <p>また、毎年、団体の活動内容や会員募集状況が分かる利用団体一覧表を冊子としてまとめ、参加希望者へ配布するとともに、この冊子により学習相談に応じ、公民館が団体と利用希望者との仲介役となっている。今後とも、公民館利用団体が増加するよう、情報の収集・提供に努めたい。</p> <p>利用者数については、新型コロナウイルス影響前の平成30年度の利用者数、5万人に向けて着実に回復している。今後とも広報はだのや公民館報やホームページ、各館ポスターなどで、情報提供を適宜行うなど工夫をしていきたい。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	3			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			
	評価	4	4	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>公民館まつりなどで公民館駐車場が満車となり、駐車場の不足などで利用者からの要望があることから、近隣のこども園・小中学校の駐車場を臨時駐車場として借用できるよう連携をとっている。</p> <p>令和7年度以降の修繕計画(地下駐車場泡消火器薬剤更新・多目的ホール・音楽室・外構照明のLED照明化等)への取組を計画的に進めたい。</p> <p>また、利用者の方に気持ちよく施設を利用いただくために、職員全員で、あいさつや明るく丁寧な窓口対応を心掛けている。</p> <p>館内や図書室では、掲示物について、整理・整頓し、見やすく明るい雰囲気づくりに努めた。特に、時期によってニーズが多いゴミの分別カレンダーや人間ドック申込書などは、すぐに案内できるように工夫している。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>公民館の利用者数は、新型コロナウイルス影響前の平成30年度の利用者数、5万人に向けて着実に回復してきており、令和6年度からは要望の多かったプロジェクターやWi-Fi機器の貸し出しを開始し、利用環境の向上及び利便性の向上を図っている。</p> <p>また、自主事業については、概ね予定どおりに実施することができ、参加者数も増加傾向にあるが、一方で、公民館まつりについては、参加団体の増加への働きかけや、発表の部への観覧者増加に向けた課題も残った。</p> <p>施設整備面では、自家発電設備を更新するとともに、ボランティアの協力を得て公民館敷地の草刈りや樹木の枝落としを行った。また、多目的ホール及び音楽室、外構照明のLEDへの更新並びに地下駐車場の泡消火設備の消火剤の更新について令和7年度実施に向け予算化することができた。今後とも、親切・丁寧な窓口対応を心掛けるとともに、館内の整理整頓に努め、利用者の利便性を図りたい。</p> <p>今後、利用者の高齢化が大きな課題となるが、利用者・利用団体の増加及び来館者の利便性の向上を図り、公民館が地域の拠点としてのコーディネーターの役割を果たせるよう、引き続き努めていく。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>近隣住民の要望に応じた樹木等の管理や、利用者や市民の要望に応えた施設整備・備品貸出しができており、1・2階のロビーも展示物やチラシ・ポスターなどが見やすく工夫され、整理・整頓ができています。</p> <p>また、南が丘元気っ子クラブ子ども会の活動について、引き続き、公民館の重点事業として、ボランティアスタッフと公民館との協働により継続していただきたい。</p> <p>さらに、市民の安心安全のために公民館の避難所機能の拡充を図るため、公民館まつりや様々な機会を捉え、防災意識の向上を図ることが望まれる。具体的には、災害用スマートフォンなどの充電設備の配置や簡易トイレの展示など、関係部署と連携し新たな装備の導入や展示を行うよう、引き続き期待したい。</p> <p>また、敷地内へのEV車の充電設備設置も時代の要請によるものと考えます。その他、自家発電設備について、利用者に不便を掛けることなく更新ができたことは評価できます。</p> <p>今年も猛暑の夏が予想されるなか、熱中症対策のためのシェルター機能を充実させるため、ウォーターサーバーやイオン(電解質)をスムーズに補給できる健康飲料の配置などを進めていただきたい。</p> <p>最後に、現在行われている、地域ボランティアの協力による公民館周辺の整備(草刈り・枝落とし)などが引き続き実施できるように支援していきたい。</p>
外部評価	評価	
社会教育委員	5	<p>南が丘といえば、「南が丘元気っ子クラブ」というほど地元青少年団体と協働での子どもの活動に対して熱心に行われている。表丹沢野外活動センターでのデイキャンプでは大人から子どもまで約100人の参加があり、その他にもウォークラリー、芋ほり等野外活動を中心に活発な様子が見て取れる。子どもの活動に力を入れる一方で、高齢者に対するパソコン教室、絵画、習字等のなども多く実施されており、若者から高齢者が楽しめるオカリナ教室、パン教室なども年間を通して実施されている。年2回の天文観測も好評である。未就学児に対する、絵本を楽しむ会、家庭教育学級「伝承わらべうた」など小さな子どものお母さんのための講座も豊富である。</p> <p>館長自らが率先した、来館者に対する親切、丁寧な接遇は今後も継続してほしい。</p>

令和7年度(6年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立堀川公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	1.0km ²	人口	6千人		
施設	開館年度	平成16年度		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	1,496.48m ²		敷地面積	2,430.76m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■集会室A ■集会室B ■視聴覚室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		4年度 決算額	5年度 決算額	6年度 決算額	7年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	3,978	4,161	4,186	4,602		
	参加者負担金	51	60	73	63		
	軽印刷その他雑入	223	234	222	261		
	計	4,252	4,455	4,481	4,926		
支出	活動費(0101)	192	191	195	160		
	維持管理費(0102)	11,306	12,838	9,545	8,824		
	事務費 (0103)	人件費	14,244	14,692	16,590	20,038	
		その他	508	552	743	915	
	計	26,250	28,273	27,073	29,937		
	営繕工事費(0200)	4,272	1,979	4,037	90,085	外壁工事	
利用状況等	指標名		4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値	7年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	37,739	39,346	43,179	43,500	R6 7/1~25 多目的ホール・音楽室 LED工事のため利用不可
		利用件数	3,902	3,912	4,077	3,950	
		利用日率	82.8%	82.6%	82.4%	83.0%	
	事業	事業日数	58	60	58	75	
		参加者数	730	988	1,038	1,100	
	図書室	利用者数	5,868	6,482	6,215	6,500	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,443	3,365	3,293	—	
令和6年度方針		地域との連携を図り、地域に根ざした公民館を目指す。 ・生涯学習の拠点として、地域のニーズに合わせた自主事業を展開する。 ・学習成果の発表の場としての機能を大切にし、活動意欲を喚起する。 ・堀川小学校、ペコちゃんこども園等、地域の教育施設との連携を図る。 ・特に西・上地区の公民館との連携・協働に努める。					
令和6年度改善事項		・ポールウォーキング教室など、新たな屋外活動などを実施し、参加者のすそ野を広げた。 ・空調修繕や外壁修繕に向けた対策等、必要に応じて対応することができた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取組と成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			<p>公民館利用者の意見や要望に率直に耳を傾け、施設の改善や自主事業の展開を図ることができた。公民館運営協議会を年2回開催し事業運営に関わる協議を行ってきた。</p> <p>公民館職員は、研修機会は少なかったものの、事業や事務処理等の公民館運営については、業務日誌等を活用して職員間の情報の共有を心掛けた。</p> <p>自主事業では「広報はだの」やホームページへの掲載、ポスター等の掲示により効果的に情報の発信ができた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			<p>堀川小学校のコミュニティースクール事業の関係では、その活動に対し積極的に協力し、特に、小学生の夏季休業中は、子ども向けの講座や学習場所の提供だけでなく、居場所づくりにつながるように努めた。</p> <p>利用団体の代表者の方に公民館主催のコンサートや展示会の運営に参加していただいたり、自主事業などの講師を務めていただいたりすることで、利用者のニーズに沿った学びの場や学習成果の発表の場となるように努めてきた。</p> <p>公民館が地域の情報や交流の一助になるように、配布物や掲示物の配置に注意し、誰もが気軽に立ち寄りやすい場となるように心がけてきた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	3			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	5	5	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>地域の地権者の協力により、比較的近くに十分な臨時駐車スペースが確保できていることが利用団体・利用者の利便性につながり、利用者が多いことの一因とも思われる。ただ、草刈りが必要な土地なので、草の伸びる暑い時期は、利用者が使いやすいよう十分注意して管理するよう心がけた。</p> <p>職員は、親切で丁寧な窓口対応や電話対応を心がけるとともに、進んで挨拶し、誰もが気持ちよく、そして気軽に利用できる公民館をめざした。</p> <p>図書室は、新着やおすすめの本の紹介を計画的かつ効果的に行うことができた。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取組と成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>施設利用としては、前年度と比較すると、利用人数で9.7%増、利用件数で4.2%増加した。</p> <p>令和6年度の自主事業は、講師の都合や天候の関係で中止になったものもあったが、実施できたものについては、参加者アンケートの結果からみると、おおむね好評であった。今後もアンケート等により市民のニーズを把握し、様々な事業を展開したいと考える。</p> <p>本公民館のエントランスホールは明るくて開放的であり、日頃からソファなど本等を読みながら、くつろがれている来館者の姿が見られる。熱中症予防協力施設としての役割も担っているので、安心・安全な館内整備に努めたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>新型コロナウイルスの5類移行後2年が経過したが、世の中の動き・人の流れを的確に捉え、令和6年度の公民館自主事業活動の様子を聞いても動きが止まっていたことを全く感じさせなかった。それ以上に活発化させていたことは大変評価できる。さらに利用者に対する職員個々の接客態度も親切丁寧で、質問や疑問点についてもよく耳を傾けていると感じた。</p> <p>今後も人のつながりを生む地域の拠点として、そして憩いの場として高齢者や子どもたちが安心安全で利用できるような場の提供に取り組んでいただきたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>新興住宅地に建設され、当初は比較的若い人が多かったが、開館から約20年が経過し、利用者の年齢層も高くなっており、そうした人に向けた、俳句、水彩画、陶芸などの講座が豊富である。一方で子ども向けには、夏休み期間中の利用を想定し、親子クッキング、絵画教室、実験などの事業を、地域の団体、地元小中学校、青少年指導員、社協団体とよく連携して実施している。</p> <p>館内は、エントランスホールが明るく開放的で、整理整頓が行き届いており、利用団体の作品展示なども工夫が施され、職員の努力が感じられる。図書室は狭いながらも8席を確保し、本を手にとってくつろぐことが出来る点は利用者目線から高く評価できる。他の施設面では、和室が30畳と広く、幅広い年齢層が踊り、ヨガ、フラダンス等で使用しており、今後も多くの利活用が見込まれる。</p> <p>まだまだ若い人が増える中、今後を見越して高齢化、壮年期化に対応した活動が求められる。</p>